



PORSCHE

Press Release

2020年3月3日

ダイナミクスが強化された911のトップエンドモデル

まぎれもなく911、そしてターボ：新ポルシェ911ターボS

ポルシェ AG は、先例のない出力とドライビングダイナミクス、および快適性を備えた新世代の911ターボSを発表します。この新しい911のトップエンドモデルには、最高出力478kW（650PS）のクーペとカブリオレがラインナップされています。911ターボSの心臓部は、2つのVTGターボチャージャーを搭載し最高出力で先代モデルを51kW（70PS）上回る新しい3.8リッター水平対向エンジンです。最大トルクは800N・m（50N・m増加）、ターボ専用8速ポルシェドッペルクップリング（PDK）仕様車の0-100km/h加速タイムはわずか2.7秒（0.2秒短縮）で、最高速度は330km/hに達します。

911ターボSは、その強化されたドライビングダイナミクスに合わせて大幅にボディサイズが拡大されています。フロントアクスル上部では45mmワイドになり1,840mm、リアアクスル上部では20mmワイドとなり全幅が1,900mmになりました。トレッド幅の変更、エアロダイナミクスの改善、およびサイズの異なる新しいタイヤ構成によって、俊敏性とスポーツ性が向上しています。トレッドはフロントが42mm、リアが10mmワイドになりました。さらに、アダプティブエアロダイナミクスには、フロントの制御式クーリングエアフラップが含まれており、大型のリアウイングは、さらに大きなダウンフォースを提供するように設計されています。911ターボSは、初めて2つの異なるサイズのタイヤでパワーを路面に伝えます。フロントに20インチホイール（タイヤサイズ：255/35）、リアに21インチホイール（タイヤサイズ：315/30）を装着しています。新しい装備オプションが、4WD 911のさらにスポーティーなイメージを強調します。ここでは、車高を10mm低く設定するポルシェアクティブサスペンションマネジメント（PASM）スポーツシャシーや、調節可能なフラップを備えたスポーツエグゾーストシステムが含まれます。

911ターボSのまったく新しいエンジンは、現行モデルの911カレラのエンジンをベースにしています。完全に再設計された給気冷却システム、電動調整可能なウエストゲートフラップを備えた対称レイアウトの新しい大型VTGターボチャージャー、および応答性、出力、トルク特性、エミッション挙動、吹け上がり性能に関する車の特性を大幅に改善するピエゾインジェクターの使用を特徴としています。

新しい6気筒エンジンは、全く新しいエアインテークシステムによって吸気されます。そのために、処理空気と給気冷却の以前の経路が入れ替えられています。処理された空気の一部は、リアサイドセクションの特徴的なターボエアインテークを通して流れます。リアフェンダーに備わるエアフィルターの前にも、リアリッドグリルを通る2つの別のエアフローが組み込まれています。つまり、ニュー911ターボSは、全体の断面積が大きく空気抵抗の小さな4つのエアインテークを備え、エンジン効率の向上を助けます。可変タービンジオメトリー（VTG）を備えて対称に配置された2つの大型ターボチャージャーが以前のパーツに代わり、コンプレッサーとタービンホイールは反対方向に回転します。タービンホイールの直径は55mm（5mm増加）に、コンプレッサーホイールの直径

は61mm(3mm増加)に、それぞれ拡大されました。ウエストゲートフラップは、ステッピングモーターによって電氣的に制御されます。

これらの変更は全て、日常の使用とサーキットの両方で、ドライビングプレジャー、ダイナミクス、およびスポーツ性の完全なバランスを実現するマシンとなるためです。ニュー911ターボSの性能の飛躍は0-200km/h加速タイムに特に顕著で、先代を1秒短縮する8.9秒をマークします。強化された4WDシステムのポルシェトラクションマネジメント(PTM)によって、最大で500N・mのトルクがフロントホイールに供給されます。標準装備される新世代PASMシャシーもさらにスポーティーに改善されています。より迅速かつ精確に制御されるダンパーが、ロール安定性、ロードホールディング、ステアリング挙動、コーナリングスピードのダイナミクスに大きなメリットを提供します。

よりワイドなエアインテーク、デュアルフロントライトモジュール、標準装備のダークインサート付LEDマトリックスヘッドライトを装備する新しいフロントエンドは、ターボ特有の外観を備えます。再設計された空気圧展開式フロントスポイラーと大型リアウイングはダウンフォースを15%強化し、エアインテークを統合する力強いリアウイングセクションはターボSの流線型のボディを強調します。ハイグロスブラックのターボスタイルの角型テールパイプを備えた新しいリアエンドが、車両のリアの外見を引き立てます。

インテリアはスポーティーな高級感を醸し出します。標準装備には、フルレザーインテリア、およびライトシルバーのアクセントを組み合わせたカーボントリムが含まれます。18wayスポーツシートには、初めて911ターボ(タイプ930)に敬意を表するステッチが施されています。メータパネルの高品質のグラフィックエレメントとロゴが、ターボS特有の機能を引き立てます。PCMのセンターディスプレイのサイズは10.9インチで、新しいアーキテクチャーによって気を散らすことなく迅速に操作することができます。その他のハイライトには、GTスポーツステアリングホイール、新しいポルシェトラックプレジジョンアプリを統合したスポーツクロノパッケージ、BOSE®サラウンドサウンドシステムが含まれます。

<お客様からのお問い合わせ先>

ポルシェカスタマーケアセンター 0120-846-911 / HP <http://www.porsche.com/japan/>

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

ポルシェジャパンPR事務局 TEL: 03-5572-6063 / e-mail: porsche_pr@vectorinc.co.jp

ポルシェジャパンプレスサイト <https://press.jp.porsche.com>